新井総合施設(株)産業廃棄物最終処分場 第Ⅰ期処分場の漏えい事故の原因究明と解決を求める緊急署名

―― 未来の子供たちのためにも水道水源地の森と命の水を守りたい!! ――

≪君津市長　石井宏子様≫

君津・木更津・袖ヶ浦・富津市民の水道水源である小櫃川・御腹川の水源地に産業廃棄物最終処分場…新井総合施設(株)「君津環境整備センター」があります。この第Ⅰ期処分場から、2012 年(H24) 1 月 汚染物質の指標である塩化物イオンの漏えいが発覚し、同年 1 月 31 日、千葉県より廃棄物の搬入停止、原因の究明及び改善を行う勧告がなされました。しかし 9 年経過した現在も、第Ⅰ期処分場のモニタリング井戸からは高濃度の塩化物イオンが検出され続けており、千葉県と新井総合施設は『抜本的な改善策を協議中である』と言うだけで、解決がなされないまま、Ⅱ期、Ⅲ期と処分場を拡大しています。Ⅲ期増設工事を差し止める仮処分を千葉地裁に申し立てましたが、2021 年 2 月 19 日却下されました。

●私たちは、君津市に対して以下のことを要望します。
【千葉県が許可した新井総合施設(株)産業廃棄物最終処分場「君津環境整備センター」の起こした第Ⅰ期処分場漏洩事故と現在も続く膨大な内部保有水滞留について、廃棄物掘り起こし等による本質的原因究明と抜本的解決を行うよう、君津市より千葉県と新井総合施設（株）に強く要求すること】

【要望理由】

① 第Ⅰ期処分場の保有水の水位が高く、常時水没状態になっているため、埋められた廃棄物の分解が進まず、いつまでも毒性が滞留してしまうこと。大雨等により汚染水がオーバーフローする危険性が考えられること。

② 雨の進入を防ぐため、第Ⅰ期処分場上面を覆い、常時水をくみ上げているにも関わらずⅠ期処分場保有水の水位が一向に低下しないことから、遮水シート等の破損が疑われること。

③ 2012(H24)年の事故以来、第Ⅰ期処分場モニタリング井戸 1A・1B で断続的に高濃度の塩化物イオンが検出され続けており、汚染水漏洩の可能性が考えられること。

④ この状態が続けば、御腹川や小櫃川に流れ込み、また地下に浸透し周辺の地下水、平成の名水百選の久留里の井戸水などにも影響を与え、これらの水を飲んでいる君津・木更津・袖ヶ浦・富津市民(一部は市原・千葉市も含む)の健康を脅かす恐れがあること。

⑤ そのため、安定化するまで相当長期にわたって管理していく必要があり、事業者にその能力があるか疑わしく、仮に途中で管理を放棄した場合、県が税金で管理し続ける事態になってしまうこと。

氏　名	住　所　※『同上』『〃』は使わず番地までご記入願います。無効となってしまいます。

署名送付先　〒292-0416　君津市小市部 127 番地 「ふるさとの水を守る会事務局」
署名実施団体　ふるさとの水を守る会

※　一次締め切り 5/20

新井総合施設(株)産業廃棄物最終処分場 第Ⅰ期処分場の漏えい事故の原因究明と解決を求める緊急署名

―― 未来の子供たちのためにも水道水源地の森と命の水を守りたい!! ――

≪千葉県知事　熊谷俊人様≫

君津・木更津・袖ヶ浦・富津市民の水道水源である小櫃川・御腹川の水源地に産業廃棄物最終処分場…新井総合施設(株)「君津環境整備センター」があります。この第Ⅰ期処分場から、2012 年(H24) 1 月 汚染物質の指標である塩化物イオンの漏えいが発覚し、同年 1 月 31 日、千葉県より廃棄物の搬入停止、原因の究明及び改善を行う勧告がなされました。しかし 9 年経過した現在も、第Ⅰ期処分場のモニタリング井戸からは高濃度の塩化物イオンが検出され続けており、千葉県と新井総合施設は『抜本的な改善策を協議中である』と言うだけで、解決がなされないまま、Ⅱ期、Ⅲ期と処分場を拡大しています。Ⅲ期増設工事を差し止める仮処分を千葉地裁に申し立てましたが、2021 年 2 月 19 日却下されました。

●私たちは、千葉県に対して以下のことを要求します。
【千葉県が許可した新井総合施設（株）産業廃棄物最終処分場「君津環境整備センター」が起こした第Ⅰ期処分場漏洩事故と現在も続く膨大な内部保有水の滞留について、廃棄物掘り起こし等による本質的原因究明と抜本的解決を新井総合施設（株）に強く指導すること】

【要望理由】

① 第Ⅰ期処分場の保有水の水位が高く、常時水没状態になっているため、埋められた廃棄物の分解が進まず、いつまでも毒性が滞留してしまうこと。大雨等により汚染水がオーバーフローする危険性が考えられること。

② 雨の進入を防ぐため、第Ⅰ期処分場上面を覆い、常時水をくみ上げているにも関わらずⅠ期処分場保有水の水位が一向に低下しないことから、遮水シート等の破損が疑われること。

③ 2012(H24)年の事故以来、第Ⅰ期処分場モニタリング井戸 1A・1B で断続的に高濃度の塩化物イオンが検出され続けており、汚染水漏洩の可能性が考えられること。

④ この状態が続けば、御腹川や小櫃川に流れ込み、また地下に浸透し周辺の地下水、平成の名水百選の久留里の井戸水などにも影響を与え、これらの水を飲んでいる君津・木更津・袖ヶ浦・富津市民(一部は市原・千葉市も含む)の健康を脅かす恐れがあること。

⑤ そのため、安定化するまで相当長期にわたって管理していく必要があり、事業者にその能力があるか疑わしく、仮に途中で管理を放棄した場合、県が税金で管理し続ける事態になってしまうこと。

氏　名	住　所　※『同上』『〃』は使わず番地までご記入願います。無効となってしまいます。

署名送付先　〒292-0416　君津市小市部 127 番地 「ふるさとの水を守る会事務局」
署名実施団体　ふるさとの水を守る会

※　一次締め切り 5/20